

令和3年度 実績報告

浜松海の星幼稚園

1 全般状況

今年度も、今の社会の実情・保護者の方の要望・地域のニーズなどを考慮し、カトリック幼稚園としてどうあったらよいかを話し合いながら全事業を進めました。また、新型コロナウイルス感染症対策に気を配りながら一年を終えました。

2 浜松海の星幼稚園の概要

(1) 年度事業概要

- ・新制度「施設型給付」に移行 4月～
- ・おうちえん「動画配信」の導入 9月～

(2) 設置する幼稚園の課程、定員、修業年限等

(ア) 入園定員等

年次別	保育年限	定員	利用定員	学級数	入園資格
満3歳児	4年	60名	24名	1	満3歳の誕生日を迎えた幼児
3歳児	3年		50名	2	満3歳～満4歳未満の幼児
4歳児	2年	70名	50名	2	満4歳～満5歳未満の幼児
5歳児	1年	70名	50名	2	満5歳～入学始期に達する幼児
計		200名	174名	7	

学年開始以降、満3歳を迎える幼児を入園させることができる。(以下「満3歳児」という。)

(イ) 園児数の状況

令和4年3月31日現在

学年	定員	利用定員	園児現員	備考
満3歳児	60名	24名	17名	6月～随時受け入れ
3歳児		50名	47名	年度当初入園者49名
4歳児	70名	50名	45名	年度当初入園者43名
5歳児	70名	50名	43名	年度当初入園者43名
計	200名	174名	152名	

(ウ) 教職員の概要

令和4年3月31日現在

区分	常勤	非常勤	計
園長	1		1
教諭・講師	9		9
講師(英語含む)		10	10
事務・職員		5	5
教職員計	10	15	25

3 事業の概要

(1) 保護者との関係において

- ・コロナ禍で、行事を時間差にするなどの工夫をしながら、保護者の方に行事の参観をしていただきました。また、参観される保護者の人数も制限させていただき中、9月～連絡アプリのオプション機能「おうちえん」を使い行事の様子を動画配信するなどの工夫をし、教育の見える化を大切にしました。

(2) 地域への幼稚園開放の推進

- ・未就園児親子対象の幼稚園開放「つぼみっこ」については、予約制にして密を避けるなどの工夫をしながら、出来る限りのコロナ感染症対策をし開催できるようにしました。出かける機会が少なくなり、子育てに不安を抱えるお母さんが増えている傾向にあり、なるべくこちらから話しかけ、時には子育て相談の機会などを設けるなどの工夫をしました。

(3) 様々な交流

- ・今年度も、コロナ禍のため、小学校の行事への参加、中学生の職業体験の受け入れ、高校との交流会など中止になりました。

(4) 保育者としての資質向上

- ・年度初めに教育理念や園の方針等の共通理解ができるよう、また、自分自身の課題を意識して資質向上を目指すことができるよう、2か園合同研修会を実施しました。
- ・年間を通してシスターとの宗話の時間を大切にし、マリア祭やクリスマス会などの行事の工夫をしました。
- ・研修リーダー中心に、先生たちが自ら「絵画の研修」を選択し、講師を招いて絵画の研究を行い、浜松市私立幼稚園協会のホームページに研究成果を掲載していただきました。
* 研究主題『子どもの想像力を豊かに育み、自ら楽しんで絵画活動するための方法を探る』

(5) 感染症予防対策の徹底

- ・新型コロナウイルス感染症についての情報収集を行い、県や自治体からの要請を受け、幼稚園の教育と保育の部分を、どのように安全と衛生面の確保をしながら行うかを考えながら過ごしました。
具体的には、保護者の方の園への出入りや行事の参加についても人数を制限したり、参加票を発行して当日持参していただくなどの配慮をしました。
- ・衛生用品の早めの確保にも努め、衛生面での徹底に努めました。